



## G I G Aスクールの取組推進

国の「G I G A<sup>ギガ</sup>スクール構想」に基づき、市内の小中学校では、学習者用端末を活用した取り組みが始まりました。「G I G Aスクール構想」は「1人1台端末」と「高速大容量の通信ネットワーク」を一体的に整備することで、多様な学習方法が可能となり、子どもたち一人一人に個別最適化された創造性を育む教育環境の実現を掲げています。

本市においても、昨年度までに学習者用端末を整備し、今年度の夏休み期間を利用して学校施設の通信環境を整えたことで、この2学期からは各小中学校において、運用を開始しています。私も先日、上平北小学校に足を運び、授業の様子を拝見しました。

何しろ学校現場にとっても初めてのことで、スタートまでは現場も戸惑ったことと思います。とはいえ、創意と工夫を凝らしながら授業を行っている学校現場の努力や、運用の中で浮き彫りとなった新たな課題などについて、先生方から直接お話を伺うことができました。

通信環境に加え、社会の変化のスピードは加速化し、子どもたちを取り巻く環境も大きく変化しています。

これまでに蓄積された教育現場のノウハウに加え、新たな学びのツールが加わることで、子どもたちの可能性が大きく広がっていることを改めて実感しました。

未来を担う子どもたちの夢と希望が広がるよう、より良い教育環境の整備に鋭意努めてまいります。



学習者用端末を活用した授業

市長 富山 稔